

岡山高等学院
2018年度 未来塾

岡山高等学院 体験活動 未来塾とは

- 様々なことにチャレンジができるよう、その上で、自由度を高く、参加する子どもたちがその場でどう行動するか決定できるような活動を目指しています。
- 海で、山で、自分らしくいられる時間を体験します。
- 小学生、中学生の進路選択・学校生活に困難を抱える児童生徒、不登校・行きしぶりで家で過ごすことが多いが、自分のペースでなら参加できる、楽しめるイベントです。
- 当事者、保護者、支援者、ボランティア等様々な立場の人が共に過ごし、「自分らしくいられる場」「困ったときに助けてもらいやすい人間関係」を獲得することができます。

未来塾 2018年度の実績

2018年度ドコモ市民活動団体助成事業として

	9/2	10/21	10/13.14	12/16	1/5.6	2/3
	竹細工体験と 流しそうめん	うどん作り	前島キャンプ	餅つき	蒜山キャンプ	工作
						
参加者	7 家族	5 家族	2家族	5 家族	4 家族	6 家族
学院生、 大学生		学院生 1 名	学院生3名 大学生1名		学院生3名	

	9/2 竹細工体験	10/13.14 前島キャンプ	12/16 餅つき体験	1/5.6 蒜山キャンプ
参加者アンケートより	男性 14歳 はし作りが楽しかったです。 男性 14歳 早くこの学校の先生に慣れたらいいなと思いました。 女性 47歳 学院に慣れるために来ました。他の先生とも話ができるようになればいいと思います。	保護者 時間が決められてはいたが、子どもの様子にあわせて、臨機応変に対応してもらえ、受け入れられている感覚がとてもこちよかった。自由で楽しかった、また行きたいと言ってくれている。母親自身（私）も、我が子の楽しそうな姿、私以外の人と関わっている姿、話しかけている姿を見て、今はこれでいいんだ、ゆっくり見守ってやりたいという気持ちになり、楽になった。	女性 11歳 もちをたくさんたべれてうれしかったです。きなこもちがとてもおいしかったです。 女性 14歳 おもちをまるめるのが意外と難しかったです。 女性 42歳 先生たちと色々な話が出来て、とても楽しかったです。子どもにもモチをつく体験はすごく良かったです。準備や片付けなどありがとうございました。	保護者 現地集合ということもあり、父親にも参加してもらうきっかけになったので、よかった。「大勢の知らない人が来た！」と言い、本人がなかなか参加しなかったが、それでも受け入れてくださるため私としてはガミガミ言わずに、それでいいんだと受け止めることができた。また、以前とは違い、時間がかかって自分で決めて「行く」と言うことができ、成長を感じることができた。今までに経験のない牧場体験は「こわい」と言いながら子牛にミルクをあげたり、草をあげたり、積極的にできたのでよかった。今は、すごく悩んで相談をしないといけないという感情がないので特に相談はなかったが、いつでもそばにいてくださるのはありがたいな、と感じている。時間の流れがゆったりで、みんなに合わせるのが嫌な子どもにとっては、自由な感じがこちよく感じた。
	10/21 うどん作り	保護者 初めて参加させていただきとても楽しい時間を過ごし、貴重な経験をさせていただきました。先生やスタッフの皆様お兄さんにとっても親切にしてください感謝しております。	2/3 工作	保護者 雪という冬にしか体験できない遊びができて本人も満足していました。雪遊びの時間も親は疲れましたが、子どもにとってはちょうど良かったです。先生やスタッフの方々も一緒になってあそんでいたが、家族だけではできない良い経験となりました。宿泊施設も食事も素晴らしく子どもにとってもマナーが学べて良かったです。オカリナ作りやそば打ちも初めての経験で大人も楽しかったです。個人ではなかなかできない体験ができとても感謝しております。また先生やスタッフの方にも暖かく見守っていただきありがとうございました。在校生のお兄さんともお話ができたことも勉強になりました。
	男性 13歳 すこしきんちょうしたけどうまくできた。 きる大きさをかんがえてきりたいとおもいます。 女性 16歳 うどん作りが楽しかったです。 みんなやさしくて、よかったです。		女性 48歳 初めて寄せて頂きました。息子が一生懸命工作を作るのを久々に見ました。落ち付いて先生のおっしゃることを聞いて、していたのでリラックスしていることが良く分かりました。アットホームな雰囲気が息子にあっていとおもいました。 男性 15歳 もともと図工とか美術とか得意だったので切ったりする細かい作業は楽しかったです。 女性 41歳 子どもたちが緊張せずに工作している様子が良かったです。自分で作りたいものが別でも、それを普通に受け入れられている雰囲気に安心しました。	

岡山高等学院 10月開催
未来塾 未来塾報告



2018年度ドコモ市民活動団体助成事業

この未来塾は、『ドコモ市民活動団体助成事業』からの助成金により開催しました。

本来なら畑でさつまいも堀りを予定していたのですが、今年の大雨の影響で芋が育たず、今回は内容を変更して、うどん作りをしました！
今回は計4組の親子が参加してくれました。

麵の粉を丸める所から始めて、生地から練る、足で踏む、めん棒でしっかりと伸ばす、麵を切る、ゆでるといった過程をじっくりと行いました。
お昼頃には、うどんが出来上がりました。

今回参加してくれた子どもたちは、手先が器用で、とても丁寧につけてくれたので、コシのある美味しいうどんになりました。

昼食の後、和やかな雰囲気のまま第2回目は終了しました。



男性 13歳
すこしきんちょうしたけどうまくできた。
きる大きさをかんがえてきりたいとおもいます。

男性 47歳
参加させていただき、先生方の雰囲気がとてもよくかんじられたので、とてもよかったです。
うどん作りの体験も、ふだんできないことなので次回オープンスクールも参加させてもらいたいと思いました。

女性 43歳
親子共々緊張して参加しました。
もっと先生や他の親御さんとお話をしたかったです。
先生たちのお手伝いもままならず少し申しわけなかったです。
また、今度はもっと緊張をほぐして参加したいです。
ありがとうございました。



女性 16歳
うどん作りが楽しかったです。
みんなやさしくて、よかったです。

男性 16歳
うどんの作り方がわかったことと、どのような学校かふいんきがわかった。

女性 52歳
うどん作り、楽しく出来ました。
娘もリラックスして作れたので良かったです。
物作りが好きな子なのでいい体験ができました。

ボランティア参加の感想

参加者のみなさんも、とても楽しそうにうどんを作っていたので良かったと思います。作り方も詳しく教えてもらい、私自身も勉強になりました。また機会があればボランティアとして参加してみたいです。

岡山高等学院 前島キャンプ 未来塾 報告



2018 年度ドコモ市民活動団体助成事業

この未来塾は、『ドコモ市民活動団体助成事業』からの助成金により開催しました。

10 月の 13、14 日に、岡山高等学院主催の親子キャンプを行いました！
その様子をレポートします。

今回のキャンプは、外部から参加してくれた親子を対象に、自然の中での染色体験、灯籠づくりといったプログラムで行いました。

学院が夏のキャンプで毎年使わせてもらっている啓明学院の前島キャンプ場です。
今回は、小学生の親子と学院の職員、生徒、ボランティアの計 17 名が参加しました。
牛窓港のフェリー乗り場に集合して、フェリーで前島に向かいました。宿舎に到着し、昼ご飯を済ませた後、いよいよ活動開始です。

初めに染色体験をしました。藍染めのキットを使い、白いハンカチに思い思いの好きな模様を付けて染めると、綺麗な藍色のハンカチに仕上がりました。

次は 15 時から灯籠づくり。割りばしをボンドでくっ付けて、キャンプファイヤーの井の型に積み上げて灯籠を作りました。中にキャンドルを入れて夜に火を灯します。夕方になると、お待ちかねのバーベキューの時間！準備を皆で手分けして、無事暗くなる前にスタートすることが出来ました。子供たちも日中の活動でお腹が空いていたようで、肉、野菜もたくさん食べてくれて良かったです。

辺りが暗くなってくる頃に割りばしで作った灯籠に灯火。キャンドルの炎が揺らめいて幻想的な雰囲気になったところで 1 日目のシメとして花火をしました。
花火はたくさん用意していたのですが、皆夢中で盛り上がり、用意していた分も 30 分ほどで使い切りました。

花火が終わったら、あと片付け。その後お風呂に入り、就寝。1 日目終了です。
2 日目、前島での朝は天気も良く、気持ちのいい風が吹いていて、すっきりと目が覚めました。朝食はサンドイッチと野菜スープで、さわやかなスタートとなりました。

朝食の後、うどん作りが始まりました。小麦粉と水と塩の分量を測って、よくこねて生地を作ります。そして生地を足でよく踏んで、伸ばしたら出来あがりです。子供たちも元気よく生地を踏んでくれたので、各親子それぞれ個性的な麺が出来ました。
出来上がったうどんはボランティアさんが作ってくれたカレーと合わせて、カレーうどんにして皆で食べました。

昼食が終わったら、それぞれ宿舎の掃除、片付けをして前島を後にしました。帰る時には、子供達も少し名残惜しそうにしていたようで、今回のキャンプが楽しい思い出になってくれていたらいいなと思いました。



10月13日、14日
未来塾事業として、
前島研修を行いました。



今回のキャンプは、外部から参加してくれた親子を対象に、自然の中での染色体験、灯籠づくりといったプログラムを企画しました。
小・中学生に、普段、岡山高等学院で行っている活動を体験してもらい、それぞれの未来の選択肢を広げてもらうという試みのもと、現在岡山高等学院に通う現役の生徒も、先輩として参加してくれました。

【生徒の感想】

楽しかったこと
うどんづくりを作りました。
みんなではなびをやって
楽しかったです。
しんどかったこと
はなびがいちばん
しんどかったです。
その他気づいたこと
空はいちばんきれいでした。
夕日がいちばんだった
と思います。

特に頑張ったこと
お皿を洗うのを頑張った
よごれをちゃんと洗って、
洗剤をたっぷり流しました
楽しかったこと
花火をしたこと
せんどう花火が楽しかった
しんどかったこと
しんどくなかったこと
その他気づいたこと
いっしょに行ったら
ちっちゃいこたちが
楽しそうにしていた

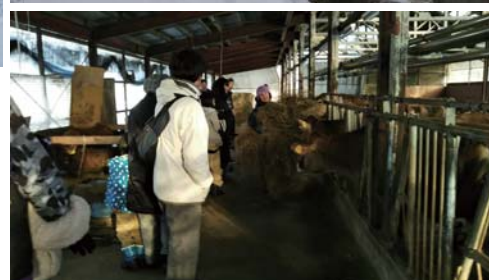
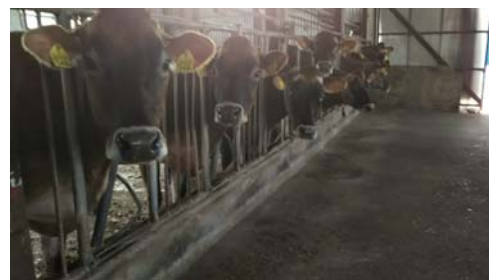


岡山県真庭市蒜山で一泊二日の親子キャンプを行いました。計4組の親子が参加してくれて、学院の先生、生徒、ボランティア含め計22名で実施しました。午前中に蒜山にあるホテルに集合し、昼食を済ませた後、雪遊びをしました。(年末に降った雪がまだ残っていて良かったです) 子ども達も、普段なかなか見ることのない雪に大はしゃぎでそりすべり、雪合戦、かまくら作り等をして目いっぱい遊びました！夕方ごろ、牧場の見学をさせていただきました。餌やり体験や、ジャージ牛の子牛を見せてもらいました。夕飯は、ジンギスカンを皆で食べました。雪遊びで皆お腹を空かせていたのもあり、蒜山の本場のジンギスカンは噛み応えがあり、美味しかったです！夕飯の後は、子ども達は賑やかにゲーム大会をして、お風呂の後就寝となりました。

翌日は、オカリナの絵付け体験に挑戦しました。オカリナの形状を考えながら絵を描かないといけなくて難しいですが、周りを観察していると皆それぞれ器用に作っていました。

お昼頃に、蒜山から湯郷まで移動しそば打ち体験をしました。蕎麦打ちは工程がたくさんありとても新鮮でした。体験が終わりお腹が減ってきた頃に、作った蕎麦を調理してもらいグループ毎に自分達が打った蕎麦を楽しそうに食べていました。

この後、終わりのあいさつをしてから解散となり、二日間に渡った親子キャンプは終了となりました。参加してくれた親子、生徒、ボランティアの皆さんお疲れ様でした。



現地集合ということもあり、父親にも参加してもらおうきっかけになったので、よかった。「大勢の知らない人が来た！」と言い、本人がなかなか参加しなかったが、それでも受け入れてくださるため私としてはガミガミ言わずに、それでいいんだと受け止めることができた。また、以前とは違い、時間がかかっても自分で決めて「行く」と言うことができ、成長を感じることができた。今までに経験のない牧場体験は「こわい」と言いながら子牛にミルクをあげたり、草をあげたり、積極的にできたのでよかった。今は、すごく悩んで相談をしないといけないという感情がないので特に相談はなかったが、いつでもそばにいてくださるのはありがたいな、と感じている。時間の流れがゆったりで、みんなに合わせるのが嫌な子どもにとっては、自由な感じがこころよく感じた。

先生方、ボランティアの方、在校生の方々がとても理解があり優しく過ごしやすいかったです。参加した子どもたち全員とても楽しそうでパニックをおこす子ども一人も見なかった。先生方は「無理強い」をせず子どもたちを理解してくれていました。その上で、一緒に楽しんで学ばせてくれました。子どもたちはそんな中で牧場見学、オカリナ作り、そば打ち体験で、さわって、作って、考えて、嗅いで…たくさん頑張っていて感動しました。今回のキャンプに参加できて本当に良かったです、ありがとうございました！

雪という冬にしか体験できない遊びができて本人も満足していました。雪遊びの時間も親は疲れましたが、子どもにとってはちょうど良かったです。先生やスタッフの方々と一緒にあってあそんでいた、家族だけではできない良い経験となりました。宿泊施設も食事も素晴らしい子どもにとってとてもマナーが学べて良かったです。オカリナ作りやそば打ちも初めての経験で大人も楽しかったです。個人ではなかなかできない体験ができとても感謝しております。また先生やスタッフの方にも暖かく見守っていただきありがとうございました。在校生のお兄さんともお話ができたことも勉強になりました。

